

第2学年学級活動(1)学習指導案

日時 平成29年11月10日(金)5校時
児童 洋野町立種市小学校2年2組
男子7名 女子12名

指導者 富田 藍 吉田 詩織

1 議題

「なないろ集会で何のゲームをするか決めよう。」

(1)ーウ 学級の枠を超えた多様な集団の生活の向上

2 付けたい力

(1) 単元を通して (紀要P19参照)

学習発表会に向けて、学年での活動が楽しく充実するために全員で楽しむことができるゲームを進んで考え、みんなと協力して実践できる力を養う。

(2) 学級会の中で (紀要P3参照)

<計画委員> 話し合い 活動の基本的な進め方を理解して進行することができる力を養う。

<全員> 学級や学年の生活を楽しく豊かなものにするために進んで話し合い、みんなと協力してよりよい解決方法を考える力を養う。

(3) 特別活動における「人間関係形成」、「社会参画」、「自己実現」の視点

今回は単元を通して「人間関係形成」に重点をおいて指導する。

3 児童の実態

本校が独自に行っている児童の意識調査の結果から、ほとんどの児童が学級会で決めたことを友達と協力して取り組むことができている。一方で、自分は学級の役に立っていると考えられず、自己肯定感が低い子が多い。

これまでの学級会を経て、提案理由に沿って自分の意見を発表できるようになってきた。現在は、活動を見通しながら、より具体的な意見を述べるできるよう学んでいるところである。

決める段階においては、板書をもとに、心配が少ないものや改善したものから選ぶことができているが、友達の意見を聞いても自分の意見に固執してしまう子が少数いる。全員が納得し、満足して実践できるように話し合いを進めていきたい。

4 活動計画と評価規準

	日時	計画委員の動きと評価規準	全員の動きと評価規準	支援
事前	11/6(月) かがやき		・学級会シートに自分の考えを記入する。 【関心・意欲・態度】 議題の内容に関心をもち、学級会シートに自分の考えをまとめようとしている。	・学級会シートを作成する。 ・議題や提案理由等を確認し、理由とともに意見を書かせる。 ・短冊を用意する。
	11/9(木) 昼休み	・話し合いの進め方を確認する。 【知識・理解】 話し合い→活動の基本的な進め方を理解している。		・話し合いの進め方についての確認をする。
事後	11/13(月)		・決まったことをもとに準備をする。 【関心・意欲・態度】 決定したゲームについて、進んで実践しようとしている。	・話し合いで決まったことを短冊に書く。
	11/14(火) 6校時		・なないろ集会を行う。 【思考・判断・実践】 決定したゲームをみんなと仲良く実践している。	・みんなと仲良く活動している児童を称賛する。
	11/15(水) かがやき		・実践後のふり返しをおこなう。 【思考・判断・実践】 実践し、学年の仲間意識が高まったかふり返しを書いている。	・できたことを称賛し、次への課題を明確にさせる。

5 本時の指導

(1) 提案理由とキーワード

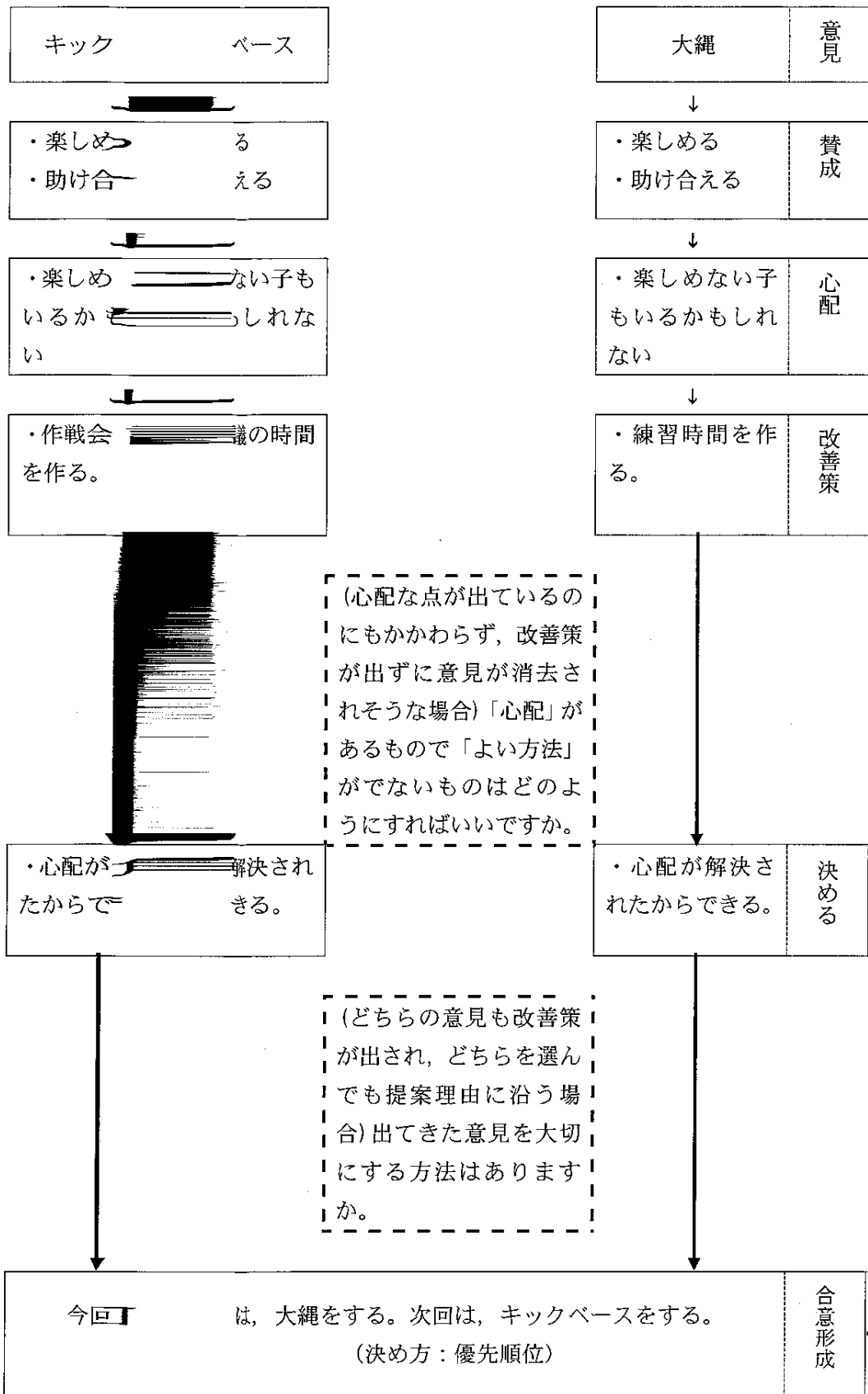
本校では、12月に学習発表会が予定されている。学年発表では、練習から学年の仲間と協力し合い、達成感を味わえるような内容にしたいと考えている。今回の学級会では、なないろ集会を通じて学年の仲間意識をさらに高めるため、次の提案理由のもと、この議題を扱う。

- ① 学年全員が楽しめる会にしたいから。→「学年全員楽しめる」
- ② 学年の仲間同士助け合っていきたいから。→「チームで助け合う」

(2) 展開

話し合いの順序	予想される子どもの発言・指導上の留意点・評価方法												
1 はじめのことば 2 計画委員紹介 3 議題・提案理由・決まっていることの確認 4 めあての確認 5 先生から	<ul style="list-style-type: none"> ・1～5まではスムーズに進行できるように事前に指導し、台本も用意しておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 決まっていること <ul style="list-style-type: none"> ・11月14日(火)6時間目 ・体育館 ・一種目20分で2種目(1組案と2組案) ・1組と違う遊びを1つ ・4つのチームに分かれる(1組と2組、男女混合) ・学校にあるものでできて準備が少ないもの </div> <ul style="list-style-type: none"> ・提案理由をキーワードで子どもに示し、話し合いが提案理由に沿ったものにするよう助言する。 												
6 話し合い <ul style="list-style-type: none"> ・賛成意見を出し合う。(出し合い) ↓ ・心配な点を聞き、その都度改善策を考える。(比べ合い) ↓ ・再度、自分の立場をはっきりさせる。 ↓ ・決め方を考え、合意形成を図る。(決める) 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">キックベース</th> <th style="width: 33%;">大縄</th> <th style="width: 33%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・体育のときにやってみよう。 ・チームでやれば助け合えそう。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・声をかけて助け合える。 ・一組もできるから楽しめそう。 </td> <td style="text-align: center;">さんせい</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・上手く蹴れないかも。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・苦手な人は楽しめない。 </td> <td style="text-align: center;">しんばい</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・作戦会議の時間を作る。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・練習する時間をつくる。 </td> <td style="text-align: center;">よくするために</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 指導・助言 <ul style="list-style-type: none"> ・提案理由にそった心配意見を出すよう促す。 ・折り合いをつけようという前向きな発言は取り上げて称揚する。 ・自分の意見を言えない児童にも、あらかじめ自分の考えをワークシートに記入させておき、賛成意見は言えるようにしておく。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【思考・判断・実践】 <p>学年の仲間意識を高めるような、なないろ集会のゲームを行うために、進んで話し合い、みんなと協力してよりよいゲームを考えている。</p> </div>	キックベース	大縄		<ul style="list-style-type: none"> ・体育のときにやってみよう。 ・チームでやれば助け合えそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声をかけて助け合える。 ・一組もできるから楽しめそう。 	さんせい	<ul style="list-style-type: none"> ・上手く蹴れないかも。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手な人は楽しめない。 	しんばい	<ul style="list-style-type: none"> ・作戦会議の時間を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習する時間をつくる。 	よくするために
キックベース	大縄												
<ul style="list-style-type: none"> ・体育のときにやってみよう。 ・チームでやれば助け合えそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・声をかけて助け合える。 ・一組もできるから楽しめそう。 	さんせい											
<ul style="list-style-type: none"> ・上手く蹴れないかも。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手な人は楽しめない。 	しんばい											
<ul style="list-style-type: none"> ・作戦会議の時間を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習する時間をつくる。 	よくするために											
7 決まったことの発表													
8 ふり返り	<ul style="list-style-type: none"> ・「友達は」「自分は」「実践に向けて」の3観点でふり返らせる。 ・話し合いの「よかったところ」「改善したいところ」「計画委員のねぎらい」「実践に向けて」の4観点で話をする。 												
9 先生から													
10 終わりのことば													

補助資料2 (授業構造)



【思考・判断・表現】 学年の仲間意識を高めるような、なないろ集会のゲームを行うために、進んで話し合い、みんなと協力してよりよいゲームを考えている。

指導 助言

評価規準